

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	1	学校名	茨城県立高萩高等学校				課程	全日制		学校長名	宇野 穰					
教頭名	上倉 修一								事務(室)長名	小野 理						
教職員数	教諭	37	養護教諭	1	常勤講師	6	非常勤講師	4	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	3	技術職員等	2	計	54
生徒数	小学校		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		91	101	76	103	94	103			261	307	15			
	家政科		0	37	0	38	0	37			0	112	3			

2 目指す学校像

七十有余年に及ぶ歴史と伝統を受け継ぎ、たくましく美しく生きる人間形成をめざし、学力の向上、体力の強化、こころ豊かな人間性の育成に努める。
また、多様な生徒の進路希望に対応出来るように、全職員が一丸となって学校運営に取り組み、生徒一人ひとりの進路実現をめざすなど、進路指導の充実を図る。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	授業態度や課外学習等への参加は向上しているが、まだ、家庭学習等の自主的な学習の習慣が乏しい。	自学自習の習慣と目標を持った学習意識をどうつけさせるか。
進路指導	大学進学希望者は年々増えており、それに対応する指導態勢もできつつあるが、生徒達の意志決定時期が遅く、また弱い面が見られる。	早くより進路意識を高め、どのようにその実現に向かわせるか。
生徒指導	生徒は素直であり、大きな問題行動は少ないが、服装等にだらしない面がある。	本校生であることの誇りと地域社会の一員である意識をどう養うか。
特別活動	文化祭や体育祭等の行事への取り組みは活発であるが、日々のホームルーム活動の内容が不足している。	自己の啓発を図れるようなホームルーム活動をどのように計画していくか。

4 中期的目標

- | | |
|---|--------------------------------------------------------------|
| 1 | 18年度の学校再編により「普通科単独校」となることを機に、地域の期待に応えることのできる「進学校」としての態勢を整える。 |
| 2 | 地域に信頼される学校として、生徒の基本的な生活習慣の確立と活力ある学校生活の展開を図る。 |
| 3 | 教職員の研修機会を充実させるとともに、開かれた学校づくりを進める。 |
| 4 | 教職員と生徒が一体になった、明るく楽しい校風の確立に努め、学校への帰属意識を養う。 |

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	進学に適した教育課程の編成と授業規律の確立 容姿指導を中心とした基本的な生活習慣の確立 3年間を見通した進路指導態勢の確立 生徒主体の行事と部活動の活性化	生徒の進路の多様性を把握した上で、2年次からの類型別、3年次からの選択授業などを充実させるようにする。各学年とも定期的に検査等を行い、生徒に不公平感の出ないような指導を計画する。また、外見だけでなく、内面への指導を日々心がけるようにする。進路指導部と各学年が連携を保ち、課外授業や模擬試験、講話会等を計画し、無駄の無い実践を心がける。3年に1度の文化祭を生徒主体のうちに成功させる。また、部活動の活躍をアピールし、加入率を高める。	
2年次	指導と評価を関連づけて学力の向上を図る学習指導 全職員による生活指導態勢の確立 習熟度別クラス等を活用した進学態勢への準備 推薦入試等の見直しと地域社会へのPR	各教科・科目において明確な到達目標と評価方法を定め、それに対して年間シラバスを作成し、効果的な学習を行う。遅刻や早退を少なくする、不登校気味の生徒の早期発見と対処。また、問題行動を未然に防ぐための個人的面談指導などを全職員が心がける。教育課程内における類型別や選択授業などをさらに吟味し、進学希望者に十分な学力を付けさせる指導態勢を工夫する。普通科単独校となる趣旨を地域の中学校に説明し、その受け入れ態勢としての「推薦入試」等を見直す。	
3年次	きめ細かい進路指導態勢の確立 校内外における研修態勢の充実 部活動や教科外活動の一層の充実 生徒の自学自習のためのサポートづくり	模擬試験を始めとする進路に関する様々なデータの蓄積と他校や外部企業からの情報収集とを合わせ、生徒の多様な進路希望に応える態勢を作っていく。十分な進路指導や学習指導が行えるように、校内における研修態勢を教科と学年と分掌とが協力し合っ作っていく。多くの生徒が放課後の過ごし方を、部活動か課外授業に、あるいはその両方に参加するような態勢と、部活動や部屋やビデオ学習など校内において十分に自学自習出来るよう設備を整えていく。	